

生産性向上支援訓練 受講者アンケート調査結果

宮崎職業能力開発促進センター

○調査コース

コース名	生産性向上支援訓練（ 011品質管理実践 ）		
受講者数	18 人		
有効回答者数	18 人	調査日	2025年2月21日

○調査結果

設問	項目	回答数	割合
Q2:役立ち度	① 大変役に立った又はその期待が大いに持てる	8	44.4%
	② 役に立った又はその期待が持てる	10	55.6%
	③ 役に立たなかった又はその期待が持てない	0	0.0%
	④ 全く役に立たなかった又はその期待が全く持てない	0	0.0%
Q2-2：役に立った理由 (複数回答可)	① 生産性の向上に役立てることができる	5	27.8%
	② 業務に役立てることができる	11	61.1%
	③ 新たな業務及び業務の拡大に役立てることができる	1	5.6%
	④ 課題の解決につなげることができる	6	33.3%
	⑤ 専門的な知識・技能を習得することができた	6	33.3%
	⑥ 新たな知識・技能を習得することができた	10	55.6%
	⑦ これまでの仕事を論理的に整理することができた	2	11.1%
	⑧自身の経験・知識を整理することができた	1	5.6%
	⑨ 技能やノウハウの継承・同僚や部下の指導に役立てることができる	3	16.7%
	⑩ 仕事への意欲が向上した	2	11.1%
	⑪ 他の受講生から刺激を受けた	5	27.8%
	⑫ 業務の I T 化を推進する上での知識が理解できた	1	5.6%
	⑬ その他	0	0.0%
	⑭ 無回答	0	0.0%
	<「⑬その他」の具体的内容>		
Q2-2：役に立った具体的な理由			
・バグの摘出率などから、どの工程に問題があるか演習を通してある程度理解出来たため。 ・未経験からの入社のため、品質マネジメントに関する基本知識を得ることができた。 ・社内で品質管理についての標準化がされていないため、学んだ事を担当開発業務の品質活動に役立てられる。また、当研修で学んだ事は社内へ展開する計画である。 ・講義やグループ演習を通して、以下に社内の品質管理が杜撰だったかを実感できた。演習の内容がかなり実践的で、すぐに業務に取り入れられそうだと感じた。 ・ソフトウェアの品質について自分の意見を持つことが出来た ・自身が所属していたプロジェクトの品質管理が甘いということもあり、テスト実施件数（予定+実績）や、バグ摘出件数（予定+実績）の管理を行っていませんでした。今回の研修を活かすことで、品質管理の第1歩を進めることができるように感じています。 ・品質にも意識を向けて仕事ができるようになるから ・業務で品質管理に関するデータの集計を行うことがありましたが、それがどのように活用されているかが分かるようになりました。 ・データに基づく品質マネジメントの取り組みについて、具体的な方法をグループ課題を通して実践できたことが、今後の業務に役立つと感じました。 ・品質を見える化するため方法論を知ることができ、業務に取り入れていきたいと思いました。また、演習により気づきが生まれ、品質管理の重要性を改めて実感できました。 ・現在のPJにおいてバグ件数、抽出率等は記録しているが、数値を有効活用する方法を学べた。 ・品質管理についての具体的な実践方法を学べたので、現在の業務に当てはめ課題解決を実施できる ・これまで参加したプロジェクトのほぼすべてで品質分析を実施しており、将来的に自身も分析業務に携わることが予想されるため ・要件定義等上流工程の重要性が再認識させられました。 ・上流工程でのバグ検出(指摘)の目標数というのは今まで組織で意識されていなかったと思うので、今後のプロジェクトに役立てられる			
Q2-3：役に立たなかった理由			

設問	項目	回答数	割合
Q3(1)日数	① 短い	5	27.8%
	② 適当	12	66.7%
	③ 長い	1	5.6%
	④ 無回答	0	0.0%
Q3(2)日程	① 適当	18	100.0%
	② 他の日程が良い	0	0.0%
	③ 無回答	0	0.0%
	<具体的な日程>		
Q3(3)時間帯	① 適当	17	94.4%
	② 他の時間帯が良い	1	5.6%
	③ 無回答	0	0.0%
	<具体的な時間帯> ・ 9 : 30～17 : 00		
Q4(1):進行速度	① 速い	1	5.6%
	② やや速い	9	50.0%
	③ 適当	8	44.4%
	④ やや遅い	0	0.0%
	⑤ 遅い	0	0.0%
	⑥ 無回答	0	0.0%
Q4(2):講師の指導方法	① 大変わかりやすい	3	16.7%
	② わかりやすい	15	83.3%
	③ わかりにくい	0	0.0%
	④ 大変わかりにくい	0	0.0%
	⑤ 無回答	0	0.0%
Q4(3):教材	① 大変わかりやすい	3	16.7%
	② わかりやすい	14	77.8%
	③ わかりにくい	1	5.6%
	④ 大変わかりにくい	0	0.0%
	⑤ 無回答	0	0.0%
Q4(4):理解度	① 大変深まった	3	16.7%
	② 深まった	15	83.3%
	③ あまり深まらなかった	0	0.0%
	④ 全く深まらなかった	0	0.0%
	⑤ 無回答	0	0.0%
Q4(5):期待度	① 十分に期待した内容であった	7	38.9%
	② 期待した内容であった	9	50.0%
	③ 期待した内容ではなかった	2	11.1%
	④ 全く期待した内容ではなかった	0	0.0%
	⑤ 無回答	0	0.0%
Q4(5)-2 : 期待した内容ではなかった理由			
・ 品質管理についてほとんど理解できなかったので、内容について想像できていませんでした。 ・ 思っていたより上流工程での話がメインであったため、下流工程での品質管理という部分にはなかなか流用し辛い部分だった。			

設問	項目	回答数	割合
Q5:別の訓練を受講 したいか	① ぜひ受講したい	12	66.7%
	② 受講してもよい	5	27.8%
	③ 受講したくない	0	0.0%
	④ わからない	1	5.6%
	⑤ 無回答	0	0.0%
Q5-2：受講したくない理由			
Q6：意見等			
・機械学習（ChatGPTのようなAIを使用しないもの。） ・データを統計学的に分析する ・進进行を「やや速い」と回答しましたが、時間が短い中では仕方ない事だと思います。後で自己学習出来る ところと研修内で習得して欲しいところを強弱つけて説明いただきました。研修の中でも質問させていただ きましたが「ファンクションポイント法」の訓練があれば受講したいです。講師は幅広い知識を持ってい らっしゃいますし、講習の経験豊富な方で、とても充実した研修でした。 ・Q4の（１）でも記載させていただきましたが、研修のスピードがとても速く感じました。講師の方も、い つもより時間が短いため速足とのことでしたので、次回の際はもう少し長く時間をとっていただくほうが良 いように感じました。 ・チームでの演習が必要な場合は、ZOOMミーティングではなく、チームメンバーで会場などに集まって演 習する方が実施しやすいと思いました。（個人的にZOOMミーティングに不慣れである為） ・特にありません。 ・ありがとうございました。 ・今回の内容に関しては、自分の業務からズレている部分が多かった（勉強にはなりました）。もう少し時 間を掛けて勉強をしたい内容でした（ペースが速いので、理解が追い付かない部分があった）。。テスト設 計に関する訓練を予定しているとのことだったので、そちらを受講したいです。			

※理由や意見等はすべて原文のまま記載しております。